

# 民報あばしり

No. 958

2014・2・23

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
番地四三・四四五八  
F 四三二・四四五七



## 暴風雪、網走市を陸の孤島に！ 市民生活に打撃！

関東などに大雪を降らせた低気圧が千島近海で発達した影響で、道内は17日から強い冬の気圧配置になり、18、19日にかけて太平洋側当部やオホーツク海側を中心に大荒れとなりました。



交通網も寸断され、網走に入る国道とそれに接続する道道も、軒並み通行止めになり、空の便の女満別空港全便欠航、JR石北線、釧網線も全休、都市間バスも運休しました。最大瞬間風速22M以上を記録、吹雪や吹きだまり路線が多発し、そのため網走市内も道路の除雪作業が行き渡らず、対向車がすれ違うのも大変な路線も多く、市の除雪車も対応に苦慮していました。

これらの交通障害は、物流にも影響し、市内のスーパには野菜などはほとんど入荷せず、国道などの通行解除を待つ状態でした。網走市は16日午前8時に災害警

### 潮見8丁目の市道に交通指導員配置！

新年度予算について、13日に各会派に説明がありました。その中に、潮見8丁目のローソン潮見店付近の交差点に交通指導員を配置し、さらなる交通安全の推進に努めると説明がありました。

これは、昨年12月松浦議員が、潮見8丁目に住む市民からの要望を受けて一般質問で取り上げた問題です。近年、交通量が増えて危険なので、

戒本部を立ち上げ各担当部局に警戒を呼びかけ暴風雪に備えました。

市内高齢者等の安否や状況確認を受け持つ福祉部は、介護サービス事業所と連携、安否確認や市職員の除雪対応や給食宅配サービスなどを行い、災害時要援護者の状況も確認し万全を期しました。

市内の小中学校は2日続けて臨時休校になり、連続休校は20数年ぶりといえます。

網走市によると19日12時現在、暴風雪による大きな被害や避難所への避難などは連絡は入っていません。昨年3月の暴風雪では、吹きだまりで立ち往生の車や、国道などの通行止めを取り残されたドライバなどが、近くの消防団や公民館などに一時避難した例がありました。今年はありませんでした。

これは、昨年3月の暴風雪災害をふまえ、今回は行政や道路管理者による警戒態勢が早くから敷かれました。国道は開発が情報連絡員を総合振興局・網走・斜里・大空の各市町派遣し17日早朝から通行止めにし、道は視界不良が予想される場合に通行止めにする「特殊通行規制区間」の指定を今月14日に拡大したばかりで、さっそく各市町村と連携を取り「人命優先」で早めに規制がなされました。

### 松浦奮戦も

17日は前日からの吹雪が続いていて、朝の街頭宣伝は延期にして除雪に奮闘しました。

その後は、3月議会の代表質問の準備のため市委員会にある資料とパソコンを持って、自宅の隣にある松浦事務所まで準備していました。

夕方、郊外に住む市民から電話があり、「心臓が悪い、腎臓も悪く透析を受けている。明日の午前中に透析に行かないといけないが、吹き溜まりがひどく車を出すことができない。除雪を手伝ってほしいが何とかならないか、助けてほしい」という声でした。

早速、市の福祉課に救済の内容を伝え、その方の電話番号を知らせ「透析患者なので、命に関わる問題として対応してほしい」と、要請しました。市の福祉課も迅速な対応があり、開発局と市の土木課の除雪車を18日の朝に配置して、透析に間に合うようにしたと連絡がありました。

まずは一安心しました。今回の低気圧の影響で関東甲信地方にも大雪が降り、同様の事態が起きたと聞いていますが、昨年3月の経験を思い出しました。

### 流水

「Hさんへ。「スキーを教えてもらってありがとうございます。学校のスキー授業で、あみになつかりそ

うになつた時、左足にぐっつと力を入れたのでぶつかりませんでした。よかったです。リフトにも乗りました。こんど、スキー場で会ったらまた教えてください。よろしくおねがいします。ありがとうございます。」Kより。▼網にぶつからないようにスキーに乗りたいたいK君の願いを、知人のスキーパトロールをしていてるHさんに依頼した。母親も伴って2回のスキー教室。「もう大丈夫！」と言われた自信を持ったK君のお礼の手紙だ。▼真つ最中のソチオリピックに魅せられ涙腺が緩む。選手の生い立ちを紹介される。耐え忍ぶ努力があつたここに立っている」と。しかし他国と比べても、日本のスポーツ予算は低いから、家族が応援しても限界があり、あきらめざるを得ない選手もいる。▼児童憲章の3原則。人として喜ばれる・社会の一員として重んぜられる・良い環境の中で育てられる」と、掲げられていて、「楽しんで、自分の健康も兼ねて、好きだから」と、謙虚にボランティア活動をしている方々の協力が、あり、子どもと親は今を生き、明日へとつながる場合も大きい。▼学校現場で、行事を削る状況があるが、地域と手を携えて迷ったら子どものためはどうするかと判断をしてほしい。現役を終えた元気な先輩達が笑顔で待っているから。▼さて、明日からのフィギュアスケートを楽しんで観戦する。(て)